

固定資産評価審査申出書

年 月 日

和泉市固定資産評価審査委員会 あて

審査申出人	住所又は居所	氏名又は名称
納税義務者	①	電話
代表者 又は管理人	②	電話
代理人 又は総代	③	電話

地方税法第432条の規定により審査の申出をします。

1 審査の申出に係る処分の内容

物件所在地	地目	家屋の種類及び構造	面積(m ²)	市決定評価額	摘要
府中町二丁目 100番地の1	宅地		150.00	1,000,000	
府中町二丁目 100番地の2		居宅 木造 瓦葺 平家建	90.50	2,000,000	

2 申出の趣旨及び理由

①申出の趣旨は、申請人が審査委員会に対して求めるべき決定の結論(適正と考える金額)を記載してください。
 例 評価額〇〇円を△△円にしてください。
 前年度の評価額と同額にしてください。

②理由については、申出の趣旨を成り立たせる法律上または事実上の根拠を記載してください。
 (出来るだけ詳しく、具体的かつ明瞭に)

3 口頭による意見陳述	審査委員会に対して口頭による意見陳述を申請します。 審査委員会に対して口頭による意見陳述を申請しません。	申請します。 { どちらかを○ } 申請しません。 { で囲んで下さい。 }
4 納税通知書の交付を受けた日	年 月 日	
5 地方税法第417条の規定(縦覧後の価格等の決定又は修正等)による通知を受けた日	年 月 日	
6 その他		

審査申出書の記載方法について

審査申出人

①「納税義務者」の欄

固定資産課税台帳に記載されている所有者の住所又は居所、氏名又は名称、電話番号を記載してください。

法人等が審査申出をする場合は、その主たる事務所の所在地、名称、電話番号を記載してください。

②「代表者又は管理人」の欄

法人等が所有する資産に対する不服を当該法人等の代表者又は管理人が審査申出する場合は、代表者又は管理人の住所又は居所、氏名、電話番号を記載してください。

この場合、その資格を証明する書類（商業登記簿謄抄本等）の添付が必要です。

③「代理人又は総代」の欄

代理人又は総代が審査申出をする場合は、代理人又は総代の住所又は居所、氏名、電話番号を記載してください。

この場合、その資格を証明する書類（委任状又は総代互選書等）の添付が必要です。

1. 審査の申出に係る処分の内容

審査の申出をする資産の固定資産課税台帳に登録された内容を正確に記載してください。

（納税通知書に添付されている、固定資産税・都市計画税課税明細書にも同じ内容が記されています。）

2. 申出の趣旨及び理由

申出の趣旨については、委員会に対して決定を求める内容を記載してください。

また理由については、審査申出の趣旨を成り立たせる法律上又は事実上の根拠を、出来るだけ詳しく、具体的かつ明瞭に記載してください。

3. 口頭による意見陳述

審査は、書面による審査が基本ですが、意見陳述（委員会に対して意見を述べること）の希望の有無を記載してください。